

八王子市の魅力を発信 ～エコスタグラム HACHIOJI & LINE スタンプ～

Spread the fascination of Hachioji ～Ecostagram HACHIOJI & LINE Stamp～

グループ名 47期前田ゼミ

今坂英和 創価大学 法学部 法律学科 前田ゼミ, 佐瀬穂乃佳 創価大学 法学部 法律学科 前田ゼミ, 中萌花 創価大学 法学部 法律学科 前田ゼミ, 柳原大地 創価大学 法学部 法律学科 前田ゼミ

指導教員 前田幸男 創価大学 法学部 法律学科

キーワード：～エコスタグラム～HACHIOJI～, エコ, PR, キャラクター

1. はじめに

ゼミナールでの環境問題の学びを通して、人間と自然が共生した社会を構築していくことの重要性を学んだ。そこで自然豊かな八王子市に着目し、八王子市に住む人々と豊かな自然が共生できる社会を構築していくことはできないかと考えた。八王子市の中には、環境問題解決に向け積極的に取り組む個人や団体が存在する。しかし、これらの活動が八王子市内に広く認知されているとは言い難い。そこで、「豊かな自然の魅力」や「環境問題解決への取り組み」を広く伝えるため、市の持つ広報機能を充実させることで、市民に市全体の環境問題解決に向けた取り組みを身近に感じてもらい、参加してもらうことを目的とする。

2. 現状

八王子市には個人レベルの活動として、八王子協同エネルギーなどの太陽光発電の設置や家庭から出る天ぷら油での発電などの再生可能エネルギーの活動を行っている団体が存在する。また八王子市は国の制度として運用されている FIT 制度の導入を行っている。しかしこれらの活動は八王子市の中で広く認知されていない現状がある。以前、八王子市の職員の方に行ったインタビューから、(1) 広報誌を配布しているが、環境への取り組みの認知が広まらない、(2) 八王子市が個人での取り組みを把握していないということが判った。そ

こで、市の広報機能には改善の余地があると考えた。広報活動がより機能し既存の活動が市民に認知されることで、環境活動に対する参加意欲を高め、市と市民の協力関係の構築を支援することができると思う。

3. 課題設定

以前八王子市役所職員の方にインタビューを行った際に、「広報誌を配布しているが認知につなげていない」という現状があることをお聞きした。しかし、興味分野以外の情報も得ることができるという紙媒体独自のメリットも依然として存在する。だからこそ、従来の紙媒体による広報活動に加え、誰もが簡単にアクセスできる別の手段が必要であると思う。

4. 提案

この現状を踏まえ、「エコスタグラム ～HACHIOJI～」と称したインスタグラムを利用した広報手段を提案する。「エコスタグラム ～HACHIOJI～」は、八王子市民が八王子市で感じた環境問題に関係があると思う写真をインスタグラムに投稿することにより、八王子市が取り組んでいる環境問題への活動に対する興味関心を高めることを目的としている。具体的には、(1) 八王子市民がインスタグラムの機能であるハッシュタグを用いて投稿を行い、(2) 投稿した内容を風景部門・

再エネ部門・省エネ部門などの部門ごとに八王子市が月に1度のエコスタグラム賞を選定する。そして、(3) 入賞者には八王子市エコアクションポイントを贈呈する。このような運用方法を考えている。また、八王子市の公式アカウントとして、八王子市が取り組んでいる日々の活動を投稿したり、イベント告知として利用することも可能である。このようにインスタグラムを利用し、市民参加型の取り組みを行うことで、八王子市の活動を知る機会が増大し、市民と八王子市が協働で環境問題に向き合うことのできる環境を創ることができる。

インスタグラムを用いる利点は、若者を含めたより多くの人に対して、八王子市の環境問題に対する取り組みに興味を持ってもらえるような情報や取り組みを発信できるという点にある。

また、どのような時でも使用することができ、気軽に投稿を行うことができるインスタグラムの特性を活かし、市民が常に環境問題との接点を持つことができ、より身近な存在として認知をしてもらうという狙いがある。また、市民と市が協働することで八王子市の連帯感を市外にアピールすることもできる。加えて、「エコスタグラム ～HACHIOJI～」の推進のため、八王子省エネ国のイメージキャラクターである「えこちゃん」と「グリちゃん」に加えた新しいキャラクターを提案する。名前はエコと八王子を掛けた「ECO王子」と、森からきた「もうりー」とする。キャラクターを増やす目的は、より市の行う活動を市民にとって関わりやすいものにしていくことにある。彼らは環境問題の推進に、新たな風を巻き起こしてくれるだろう。

ここで更なる提案として、こられのキャラクターをLINEスタンプにすることを提案する。インスタグラムだけではなく、日常で多く使われるLINEというコミュニケーションツールの中でも広報活動の一貫としてキャラクターをスタンプ化をすることで、更なる認知向上につなげるのが目的だ。

5. まとめ・展望

「エコスタグラム～HACHIOJI～」により、誰もが八王子市の魅力や環境問題に対する活動を知ること、再エネ、省エネなどの環境問題をより身近に考えることができる。そして、その活動が現状よりも活発になると考えられる。

また、さらなる情報の普及のために「エコ王子」と「もうりー」をLINEスタンプにすることで、LINEからも「エコスタグラム ～HACHIOJI～」を知るきっかけを創ることができる。このように主要な2種のSNSを用いた広報活動をおこなうことで、さらなる活動の広がりが期待できるだろう。

6. 参考文献

・八王子協働エネルギー(市民団体)の取り組み <https://8ene.org>

・FIT制度の仕組み https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/surcharge.html

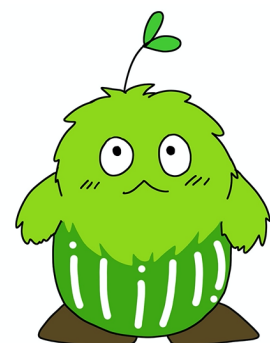
・八王子市(2010)みどりの基本計画 https://www.city.hachioji.tokyo.jp/k.urashi/life/004/a369456/p006983_d/fil/midori2shou.pdf

・はちおうじ省エネ国 <https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/life/004/a546973/a24687/p007123.htm>

・八王子市エコアクションポイント <https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/life/004/a546973/a24687/p021125.html>



エコ王子



もうりー